

## 工事安全管理に関する特記仕様書【建築・設備工事】

### 第1条（目的）

この特記仕様書は、静岡県が所管する建築・設備工事の事故防止を目的に、「公共建築工事標準仕様書等の補則」※<sup>1</sup>として、次のことを定める。

### 第2条（当該工事現場で予想される事故対策）

受注者は、「予想される事故対策リスト（様式1）（以下「リスト」という。）」を作成し、施工計画書に添付するとともに、予想される事故の発生危険位置を示した「工事事務ハザードマップ（以下「マップ」という。）」を作成し、作業開始時までに現場に掲示すること。

また、リスト及びマップの作成にあたっては、工事敷地の内外に渡って予想される事故について記載すること。

なお、リスト及びマップについては、受発注者で協議のうえ、受注者の独自書式等を使用することもできる。

### 第3条（リストの内容）

リストに記載する事故の種別は、「挟まれ・巻き込まれ」「墜落・転落」「地下埋設物等」「架空線」「第三者立入」「交通事故」「クレーン等の転倒」に係る事故とし、リスト作成にあたっては、現場状況等を事前に確認し、現場条件、工事内容に即した安全対策の具体的な実施内容を明記すること。

### 第4条（リスト及びマップの更新）

受注者は、作業開始後も予想される事故の把握に努め、その結果に応じてリスト及びマップを随時更新するとともに、リストを監督員に提出しマップを現場に掲示すること。

### 第5条（その他）

その他、疑義が生じた場合は、監督員に確認すること。

※1：「公共建築工事標準仕様書等の補則」とは、表1のとおり。  
（表1内の各工事における仕様書内の当該項目の補則をいう。）

表1 「公共建築工事標準仕様書等の補則」

工事種別	標準仕様書または共通仕様書	仕様書内の 当該項目の補則
営繕工事	<p>国土交通省大臣官房官庁営繕部監修における以下の仕様書</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共建築工事標準仕様書(建築工事編)</li> <li>・公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)</li> <li>・公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)</li>   <li>・公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)</li> <li>・公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)</li> <li>・公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)</li>   <li>・建築物解体工事共通仕様書</li> <li>・公共建築木造工事標準仕様書</li> </ul>	<p>第1編 (電気・機械設備工事編のみ)</p> <p>第1章 3節</p> <p>「施工中の安全確保」及び 「交通安全管理」の補則をいう。</p>
公営住宅関係工事	<p>公共住宅事業者等連絡協議会編集における以下の仕様書</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共住宅建設工事共通仕様書(建築編)</li> <li>・公共住宅建設工事共通仕様書(電気編)</li> <li>・公共住宅建設工事共通仕様書(機械編)</li> </ul> <p>※公営住宅関係工事において、居住改善工事等で「公共建築工事標準仕様書」、「公共建築改修工事標準仕様書」を採用する場合は、上記営繕工事欄の各仕様書の当該項目の補則とする。</p>	<p>第1編 1章 3節</p> <p>「施工中の安全確保」及び 「交通安全管理」の補則をいう。</p>

様式 1

予想される事故対策リスト【建築・設備工事】

位置番号	【事故の種別】 予想される事故	左記の安全対策	対策における留意点	確認日
	【墜落・転落】			/
	【挟まれ・巻き込まれ】			/
	【地下埋設物等】			/
	【架空線】			/
	【第三者立入】			/
	【交通事故】			/
	【クレーン等の転倒】			/

※対策の策定にあたっては、下記資料等を参考に、当該現場状況に応じた対策を記載すること。

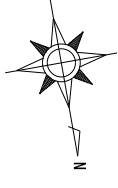
【参考資料】

- ・安全サポートマニュアル（中部地方整備局 平成 16 年 6 月）  
[http://www.cbr.mlit.go.jp/architecture/kensetsugijutsu/anzen\\_support](http://www.cbr.mlit.go.jp/architecture/kensetsugijutsu/anzen_support)
- ・地下埋設物の事故防止マニュアル（中部地方整備局 平成 20 年 6 月）  
[http://www.cbr.mlit.go.jp/architecture/kensetsugijutsu/pdf/080619\\_manual.pdf](http://www.cbr.mlit.go.jp/architecture/kensetsugijutsu/pdf/080619_manual.pdf)
- ・地下埋設物・躯体埋込み配管等の事故防止マニュアル（営繕版）【①設計時・敷地調査時】  
地下埋設物・躯体埋込み配管等の事故防止マニュアル（営繕版）【②施工時（工事版）】  
（中部地方整備局営繕部 平成 28 年 8 月 1 日）  
<http://www.cbr.mlit.go.jp/eizen/hinkaku/chika.htm>
- ・架空線等上空施設の事故防止マニュアル（案）（中部地方整備局 平成 21 年 12 月）  
[http://www.cbr.mlit.go.jp/architecture/kensetsugijutsu/pdf/091225\\_kasen.pdf](http://www.cbr.mlit.go.jp/architecture/kensetsugijutsu/pdf/091225_kasen.pdf)

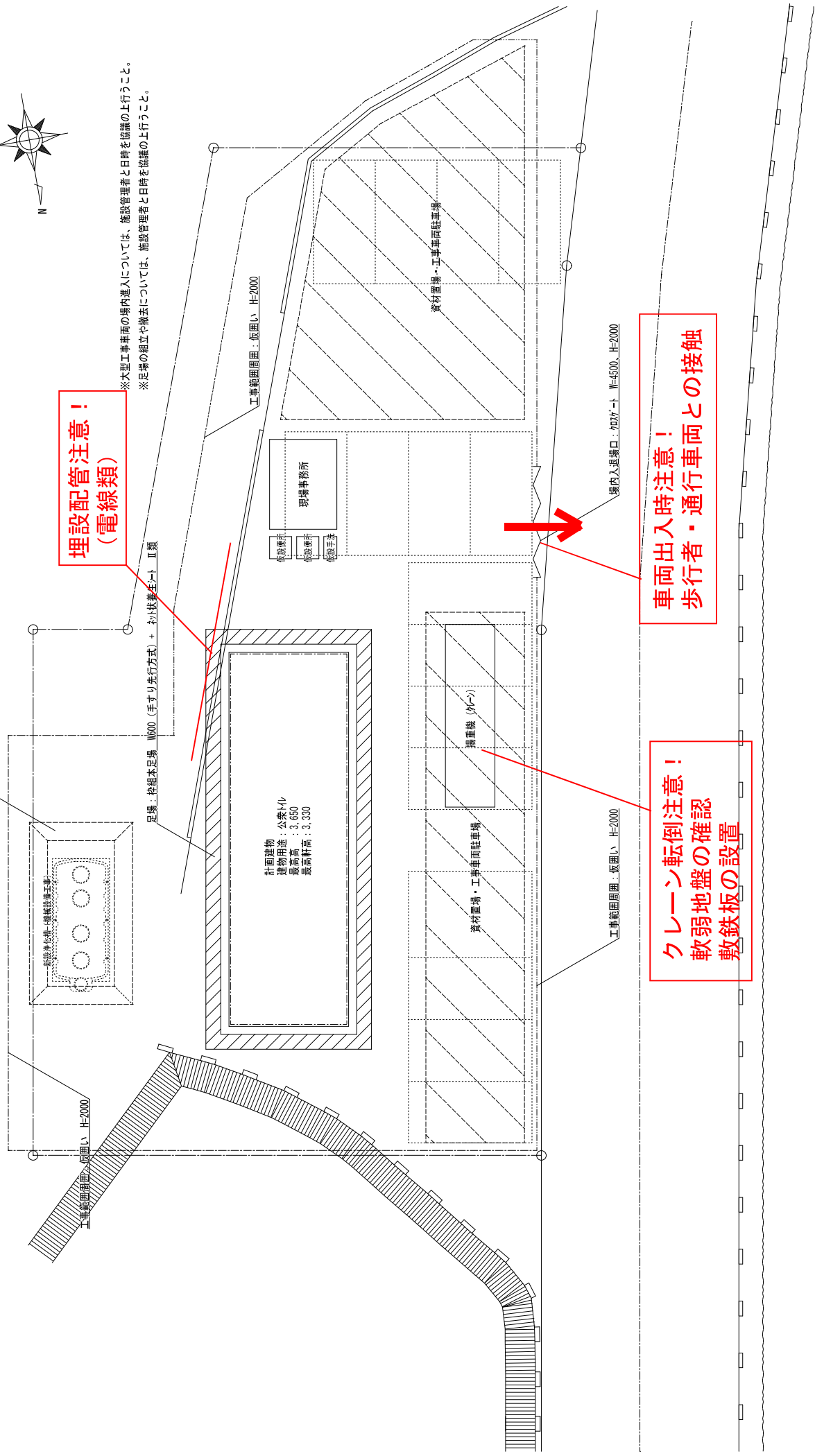
様式 1

予想される事故対策リスト【建築・設備工事】（作成例）

位置番号	【事故の種別】 予想される事故	左記の安全対策	対策における留意点	確認日
①	【墜落・転落】 足場組立作業中の転落事故	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先行手すりの設置</li> <li>・安全帯の固定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業がない時は、足場への入口を塞ぐ</li> </ul>	/
②	【挟まれ・巻き込まれ】 移動中の機械との接触による身体の転倒や挟まれ事故	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動させる機械の周囲への立入禁止措置</li> <li>・監視人の配置</li> <li>・機械移動範囲の地盤等安定保持</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機械と接触するときには、機械が作動しない状態であることの確認を徹底する</li> </ul>	/
③	【地下埋設物等】 バックホーやカッター等による埋設管（線）の破断事故	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管・線の管理者及び利用者に現地立会を求め、埋設位置を予め確認</li> <li>・確認が十分にできない場合には、監督員と協議の上、人力掘削による試掘を行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人所有の引込管等は存在が不明の場合もあることに留意する</li> </ul>	/
④	【架空線】 重機のブーム等による架空線の切断事故	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防護カバーの設置</li> <li>・高さ制限装置の設置</li> <li>・注意看板の設置</li> <li>・立入禁止区域の指定</li> <li>・選任監視人の配置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設管理者に施工方法等の確認、立会を求める</li> <li>・関係作業員への施設情報等の周知徹底</li> </ul>	/
⑤	【第三者立入】 第三者の誤進入による接触、転倒事故	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進入防止柵等による立入禁止範囲と通行可能範囲の明示</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工段階に応じて範囲の設定を変更し、隙間の発生を防ぐ</li> </ul>	/
⑥	【交通事故】 ダンプトラックと歩行者・自転車との接触事故	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通事故のハザードマップを作成・配布し、運行時の危険箇所を周知</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運行経路、時間帯にも配慮する</li> </ul>	/
⑦	【クレーン等の転倒】 アウトリガー据付箇所の不同沈下等によるクレーン等の転倒事故	<ul style="list-style-type: none"> <li>・軟弱地盤の把握</li> <li>・敷鉄板の設置</li> <li>・改良、入替等による支持力の確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・荷重作用の直前、直後、中間時における敷鉄板の沈下等の確認を行う</li> </ul>	/



浄化槽埋設範囲：詳細は機械設備図による



**埋設配管注意！  
(電線類)**

※大型工事車両の場内進入については、施設管理者と日時を協議の上行うこと。  
※足場の組立や撤去については、施設管理者と日時を協議の上行うこと。

足場：鉄線本足場 幅600(手すり先行方式) + 補助養生シート Ⅱ類

計画建物：公衆トイレ  
建物用途：公衆トイレ  
最高高：3.650  
最高軒高：3.330

**クレーン転倒注意！  
軟弱地盤の確認  
敷鉄板の設置**

**車両出入時注意！  
歩行者・通行車両との接触**

# 工事事故ハザードマップ（作成例）

図名	新築工事（建築）	図号	A-48
図尺	1/150	年月日	
図名	既設計画図（参考）	図号	
図名		図号	